

平成 24 年 4 月社名変更(平成 23 年 3 月改訂)

テバ製薬株式会社

### 粉碎物の安定性評価

品目：グリノラート錠 50mg

検体：351602

検体	性状	定量 <sup>注1)</sup> (%)
試験開始時	白色の粉末であった。	100
25 75%RH 遮光開放 2 週間	白色の粉末であった。	99.7
25 75%RH 遮光開放 4 週間	白色の粉末であった。	99.1

注 1 ) 試験開始時を 100 とした残存率で示した。

#### 結論

粉碎状態での安定性試験(性状、定量)を実施した結果、粉碎物の安定性は問題ないと判断した。ただし、本品の粉碎物は苦味を有しているため、粉碎物での処方が必要となる場合は経管投与が望ましい。

なお、本製剤を粉碎して投与した場合の有効性および薬物体内動態の検討は実施していない。また、上記データは本製剤の分割・粉碎を推奨するものではない。